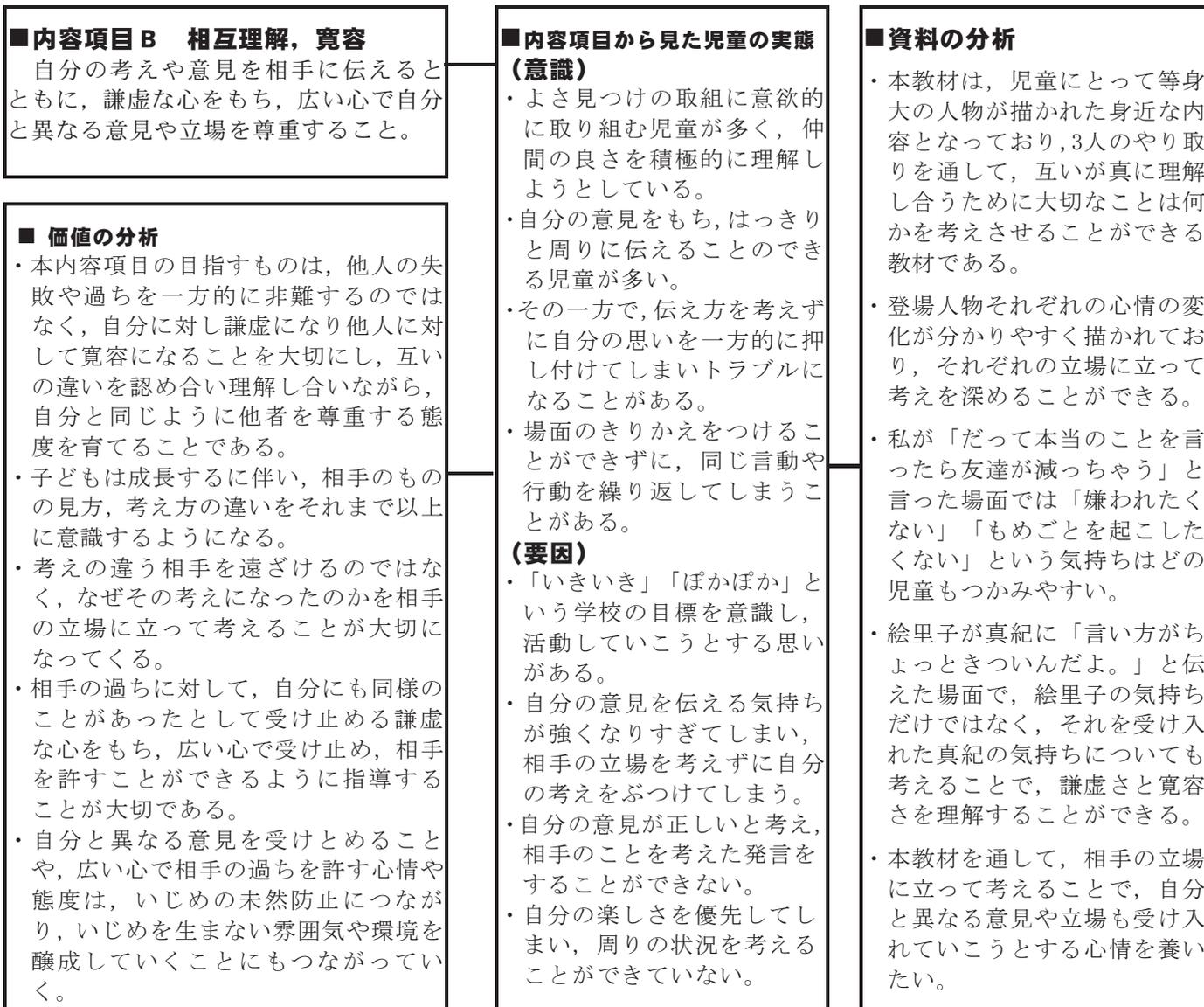
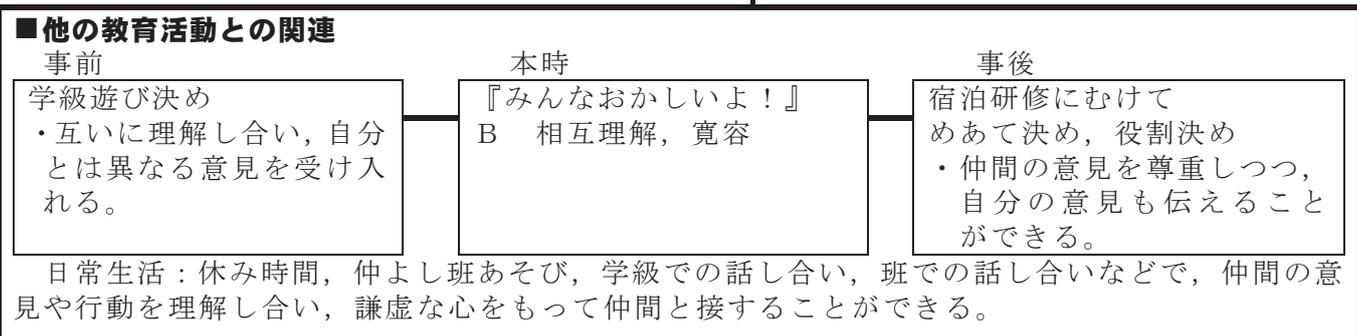


1 主題構成表

主題名 理解し合うために
資料名 みんな、おかしーよ！



■ねらい
「わたし」と友達との関わり方などを通して、相手と理解し合うために大切なことを考えさせ、自分の考えや意見を適切に相手に伝え、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重しようとする実践意欲を育てる。



2. 学習指導過程

	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助
導入	<p>◇アンケートの結果を確認し、考える視点をつかむ。</p> <p>○友達と意見が合わなかったことはありますか。そのときどうしましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドッジボールの時に意見の食い違いからケンカになった。 ・休み時間にやりたい遊びを言ったのに、それに決まらずにもやもやした。 ・班の係を決める時に本当はやりたい係があったけど言い出せなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前にアンケートを行い、その結果を提示しておく。 ・具体的な場面も合わせて提示することで、友達とよりよい関係を築くことの難しさを実感させた上で課題を提示する。
展開	<p>相手と理解し合うためには、どんなことが大切なのだろう。</p> <p>◇資料「みんな、おかしいよ！」を読み、謙虚な心で接することの大切さについて考え、交流する。</p> <p>○「わたし」はどうして本当のことを言ったら友達が減っているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本当のことを言ったら、相手に嫌われてしまうから。 ・自分が厳しく言われるかもしれないから。 ・言ったら相手ともめ事になってしまうから。 <p>◎絵里子は、どんな思いで、真紀に「言い方がちょっときついんだよ。」と言ったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このままではユリが可哀そうだから。 ・真紀に言い方がきついことを気付いてほしかったから。 ・言うかどうか迷ったけど、真紀のことを思って言った。 <p>【深めの発問】</p> <p>○なぜ、真紀は絵里子に「ありがとう」と言ったのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵里子が自分のことを思って言っていることに気付いたから。 ・自分にも悪い部分があったと気付かせてくれたから。 ・自分にしっかりと本当のことを言ってくれてありがたかったから。 <p>○相手と理解し合うためには、どんなことが大切なのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを思って、しっかりと意見を伝えること。 ・思いの伝え方を考えること。 ・自分を振り返り、自分とは違った意見も聞き入れること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人物相関図を電子黒板に写し、登場人物について整理することで、人物の関係をいつでも確認できるようにする。 ・同じように感じることもあるか問いかけ、主人公の気持ちに共感させ、その時の心情を想起できるようにする。 ・「言われた真紀はどんな気持ちだったのかな」と問うことで2人の心情を比べながら考えることができるようにする。 <p>評価の視点</p> <p>絵里子と真紀の言葉や行動に着目して考えることで、相手のことを思っていることや、自分の非を見つめ改めた寛容さ謙虚さに気付いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まだ分かっていない私にどう伝えるのか」と問うことで、絵里子や真紀の寛容さ謙虚さを自分の言葉で伝えることが出来るようにし、その言葉をまとめていく。
終末	<p>◇本時の授業で感じたことをもとに、自己を見つめる。</p> <p>○過去の自分を振り返ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドッジボールの時に、言い合いになったことがある。相手の意見もしっかりと聞いて判断したい。 ・自分は、思ったことがあっても言えなかったことがある。しっかりと相手のために伝えていきたい。 ・私は、何かを言われるとすぐに言い返してしまうことがあるから、真紀のように自分の悪い部分もしっかり見つめていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に取ったアンケートを生かすことで、過去の自分の具体的な行動や体験を振り返り、今後に生かそうとすることができる。